

タッチセンサーの感度を上げる

タッチセンサーの感度があまりよくない場合には、以下の方法を試してみよう。まず、頭部のリヤカバーを外し、タッチセンサーが見えるようにしておく。アルミホイル(家庭用のものでいい)をタッチセンサーの幅より少し長い大きさに切り、タッチセンサーとリヤカバーの間隙に差し込む(写真上の赤丸を参照)。この時、タッチセンサーとアルミホイルが接触するようにセットすることが大切だ。次に、アルミホイルのはみ出ている部分を少し折り、先端がカバーの外に出るようにしておこう。そのままリヤカバーを元に戻して頭部を閉じる。写真のように外から少しアルミホイルが見える状態にしておく。頭部にタッチする際に、このアルミホイルの部分を触るようにすると、以前より ID-01 のタッチセンサーの感度が上がるはずだ。

